

ないばってん	だろうけど
〇なか	ない
なかかな	ないですか
なかごてなる	無いようになる
〇なかすんな	泣かせるな
なかだち	両方の間に立って取り持つ、結納の両方の世話をする
ながし	梅雨
ながんなんか	長い
なきべそ	泣き虫
なくべす	よく泣く子をいう
なぐるる	零落する
なこごたる	泣きたくなる
なごなれ	横になれ
なさんば	しなければ、しないと
なしい	どうして
なして	どうして、何故
なすっぱ	乳歯の虫歯
なすび	茄子
なする	擦る
なってんならんでん	なってもならなくても
なっとばなあ	なります
なでこくる	撫でまわす
なないらん	なんともしえない
なば	きのこ
なべすけ	鍋置き
なまんこつじゃなか	なかなか難しい
ならした	なられた
ならるっど	なられるだろう
なるう	習う
なわす	しまう、修理する
〇なんか	長い
〇なんかかる	よりかかる、もたれる
なんかくる	なげかける
なんかなん	何ですか
なんぎ	貧乏
なんこやし	あの山の向こう側

なんこむ	投げ込む
〇 なんさま	なにしろ、とにかく
なんしが	何をしに
なんじやろか	何だろうか
なんちか	何だろう
なんちゅうこつば	何ということを
なんて	何を、なんば
なんでん	何でも
なんとんつくれん	訳のわからぬこと
なんなつと	何なりと
〇 なんばすっと	何をしますか
にー	荷
にーあぐる	縫い上げる
〇 にがか	にがい
にがごり	にがうり
〇 にき	そば、近く
〇 にくじ	いじわる、いやがらせ
〇 にしあげ	西風
にじゅーさんや	旧の正月と11月23日の夜月の出を待つ
につか	にくい
〇 にとらる	似ている
にや	ね、わ (例・デパートにやある)
〇 にゅうい	寝よう
にゅうだ	寝ようよ
にろく	稻を刈った根株から新芽の出たのをいう
にわや	土間
にわりもん	不良品
にんにん	各人
〇 ぬくむる	あたためる
ぬし	君
〇 ぬしが	あなたが
〇 ぬすけ	まぬけ
ぬすと	どろぼう
ぬすどみや	あなたたち

〇ぬつか	暑い、温かい
ぬるばい	やすみます
〇ぬれかす	濡らす
ぬんべんだらり	締まりがない
〇ねおる	病氣をする
ねこ	押し車
ねこだまし	するいところのあること
ねこちんちん	猫柳
ねしえおこし	実權を握ること
〇ねせつくる	ねむらせている
ねたがわす	寝方が悪くて首筋をたがわして痛むこと
〇ねたわす	寝込む
ねだ	家の床の横台木
ねったくり	餅と甘藷を炊いて練り合わせた食べ物
ねばし	真綿
〇ねぶか	ねむたい
ねぶる	眠る、なめる
ねぼけづら	目が覚めない顔
〇ねまる	腐る
ねる	柿の渋をとる、行列などの進むのをいう、寝る
〇ねんかかる	倒れかかる、よりかかる
ねんがら	木製の遊具
ねんしゃ	物事を熱心にする人
ねんぞく	生意気
ねんば	ねなさい
のえる	伸びる
〇のけもん	なかまはずれ
のこりおしか	心残りが多い
〇のさばる	威張る
〇のさる	授かる、運がよい
〇のさん	たまらない
〇のすこっじゃなか	堪ったことでない
のべたつ	葬式に参列する
のぼしえ	急斜面、頭に血が上ってくらくらする

〇 のぼすんな	息巻くな、ふざけるな
〇 ばあ	母親
ばえ	だよ
〇 はえんかぜ	南風（春の風）
はかしょ	墓地
はかどらん	仕事が進まない
はかまるめ	死者を墓におさめてから翌日家族が参拝するのをいう
はがいか	腹が立つ
はがま	釜に縁のある物
ばかりう	息が吐き苦しいことを言う、物をとりあう
ばかりたしながら	馬鹿と言われる通り
ばかりしか	馬鹿らしい
ばかりんこつ	馬鹿な事
はきもん	履物
はくり	春蘭
はげ	毛の抜けたものをいう、半夏生
はげじえっく	半夏生の節句
はげだご	半夏生に作る団子
はげっぱ	はげ
はさんぼ	蟹のはさみ
〇 ばさらつか	荒々しい、乱暴
はしかいん	かみつく犬
はしらごよみ	日めくり暦のこと
はしり	流し台
はしる	火のはねること、ひびが入る
はじまけ	櫨にふれて皮膚にかぶれのできる事
はすむ	はさむ
はすんで	挟んで
はそうで	挟む
〇 はたがる	またをひらく
はたぐい	間食
はたる	粉にする、粉を篩でふるう
はだじばん	肌着
はだんきゅう	果物の一種
はちく	竹の一種